

Today's News

第13回渦糸系物理国内会議開催

今週末の12月16日(金),17日(土)の2日間、東北大学金属材料研究所において、第13回渦糸系物理の国内会議が開催されます。特定領域の第3班では実空間分解手法を用いた強磁場下における超伝導体の研究を一つの柱に掲げていますが、本会議では小林グループや為ヶ井グループなど当領域のメンバーが渦糸系に関する研究成果を多数発表する予定です。また近年話題になっているFFLO状態等に関してNMRの立場からの講演が第2班の熊谷班員や後藤班員らにより行われます。渦糸に関する最新の研究成果が報告されますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

Announce

成果登録フォーマットがホームページからダウンロード出来ます

特定領域の成果をまとめるにあたり、論文や会議での発表などのデータを蓄積しておくことが必要です。年度末に一度にやるのは大変ですので、その都度登録頂ければまとめが容易になります。ぜひフォーマットをダウンロードいただき、積極的に登録をお願いいたします。登録はフォーマットと同様の内容を含んでいれば学会発表などの登録確認のメールなどでも構いません。フォーマットは特定のトップページの成果登録からアクセスできます。

国際会議の御案内

来年1月につくばの物質・材料研究機構において New Horizon in High Magnetic Fields と題する国際ワークショップが開催されます。この会議では、強磁場研究の新しい流れと将来の方向性に関して講演と討論が行われる予定です。会議の目的やプログラム等の詳細に関しては以下のホームページに掲載されていますのでご覧下さい。なお参加費は無料となっております。当領域からも5名が招待講演を行います。

<http://www.nims.go.jp/nh2006/index.htm>

強磁場スピン科学ホームページ : <http://spin100.imr.tohoku.ac.jp>